

浜 松 市  
博 物 館  
だ よ り

テーマ展 「家康伝承と浜松」  
小展示 「道具たちの 100 年」「干支展 卯」  
催し物案内 「冬休み体験館」

Hamamatsu City History Museum

テーマ展

家康伝承と浜松



浜松には、徳川家康と武田信玄が戦った元亀3年（1572）の「三方ヶ原の戦い」に関わるものを中心に、徳川家康にまつわる伝承が多く残っています。

徳川家康や三方ヶ原の戦いについては、後世に様々な伝承やイメージが形成されてきました。本展では、先に実施した特別展「三方ヶ原の戦いと家康伝承」を一部継承する形で、これらの浜松に残る伝承等について取り上げ、浜松の歴史において徳川家康や三方ヶ原の戦いがどのような影響を与えたのかをご紹介します。家康に関わる伝承については、博物館と市民との協働により地域に残る家康の伝承を調査した家康伝承調査事業を行っており、これらの成果も紹介します。

テーマ展 家康伝承と浜松

- 会 期■ 令和4年12月24日（土）～ 令和5年9月24日（日）
- 休館日■ 月曜日（祝日にあたる場合は開館）・祝日の翌日・年末年始（12月29日～1月3日）  
※令和4年度中の臨時開館日 12月26日・2月12日・3月27日
- 観覧料■ 大人310円、高校生150円  
中学生以下、70歳以上、各種障がい者手帳をお持ちの方と介添え者1名は無料

# 家康の遠江侵攻と浜松城

今川領を分割するという徳川氏と武田氏との間の密約により、永禄 11 年（1568）12 月、武田信玄が駿河に侵攻する一方、徳川家康は遠江に侵攻しました。徳川家康による堀川城での一揆への攻撃なども経て、遠江は徳川領化していきます。

そして、元亀元年（1570）、徳川家康は引間城を大きく改修し浜松城と改称し、居城としました。天正 14 年（1586）に駿府城に居城を移すまで、浜松城を拠点として領国経営を行いました。



古城（引間城）の出土品



浜松城本丸南堀の出土品

徳川家康が築いた浜松城は近年の発掘調査からその一端が明らかになっています。古城（引間城）域や近世の浜松城において本丸・二の丸と呼ばれた地区とその周辺からは、16 世紀後半の陶器等が出土しています。

# 家康と三方ヶ原の戦い

元亀 3 年（1572）12 月 22 日、徳川家康と武田信玄との間で、三方ヶ原の戦いが行われました。戦いに至る武田軍本隊の進軍ルートについては、これまで信濃から三河を経て遠江に入るルートが通説となっていました。近年の研究で駿河から遠江に入り、西進するルートが提起されています。そして、



この戦いは徳川家康の敗北に終わります。徳川氏、武田氏、織田氏等当時の勢力関係を左右した戦いでした。

そして、後に様々な家康にまつわる伝承が生まれる要因ともなりました。

武田軍の進軍ルート

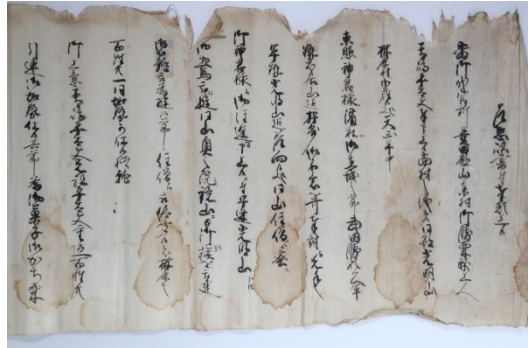


# 家康にまつわる由緒

近世において、徳川家康にまつわる由緒の主張が多く行われました。由緒の主張は、徳川家康がいた時代から時を隔てて行われているため、そこから歴史的事実を証明することは困難です。しかし、なぜ人々が徳川家康とのつながりを示す由緒の主張を行ったかを考えることは、そのときの社会のあり方を知る手がかりになります。天下人徳川家康の由緒を主張してまでも、自らの生活を守ろうとした人々の力強さが垣間見えます。



光明勝栗保存会によって復活した光明勝栗



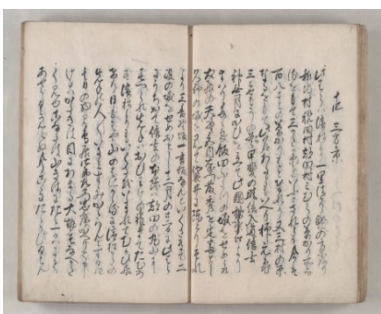
おそれながらかきつけをもってねがいあげたてまつりそうろう  
乍恐以書付奉願上候

徳川家康に献上した由緒をもつ光明勝栗を代々将軍に献上してきた山東村の青島平太夫が、中泉代官所に出した願書です。生活が苦しくなり、勝栗の献上を続けることが難しくなったため、勝栗献上を続けるためという名目で金 300 両の拝借を願っています。

## 後世の家康イメージ

天下人となった徳川家康がいた時代より後の時代、徳川家康にまつわる様々な言説やイメージが形成されていきました。江戸時代には、江戸幕府創業の歴史を記した歴史書や地誌等に、徳川家康にまつわる様々なエピソードが書かれました。また、近代になっても、芝居や錦絵、講談などにとりあげられています。

浜松地域では、大正の終わりごろから昭和のはじめごろにかけて、郷土の伝説や習俗について、収集・記録する動きがあり、徳川家康にまつわる「家康伝承」も収集・記録されました。その後、それらは出版物を通して、広く知られるようになります。浜松市博物館では、市民の方々と協働で、市内に残る「家康伝承」を調査し、その成果を『家康伝承調査事業成果報告冊子 家康伝承と浜松』にまとめました。



曳駒拾遺



元龜三年十二月味方ヶ原戦争之図



徳川十六将図

### ギャラリートーク（展示解説）

**日時** 1月21日（土）・3月1日（水）  
午前10時から30分程度  
直接浜松市博物館特別展示室へ。

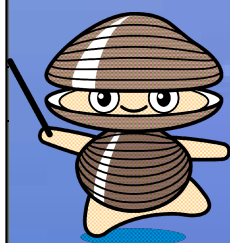
### 講座「家康伝承と浜松」

**日時** 2月4日（土）13:30~15:00  
**会場** 細江図書館  
**定員先着 30名。要事前申し込み。**お申し込み（1月9日午前10時~）は**細江図書館カウンター**または**電話（527-0185）**にて。お問い合わせは細江図書館まで。

# 催し物案内 令和4年12月～令和5年3月

月	展 示	講座・体験・その他
12	小展示 「道具たちの100年」	24(土)～28(水) 冬休み体験館
1	テーマ展 「家康伝承と浜松」 11/12(土)～ 5/21(日)	4(水)・5(木) 冬休み体験館 21(土) テーマ展ギャラリートーク
2	12/24(土)～ 9/24(日)	25(土)・26(日) 昔のくらし体験館
3	小展示 「干支展 卯」 1/28(土)～3/5(日) <small>※豊橋市自然史博物館との相互貸借による巡回展</small>	1(水) テーマ展ギャラリートーク 18(土)～26(日) 春休み体験館 ※20(月)・22(水) は休館日

## 冬 休 み 体 験 館



12月24日(土)～令和5年1月5日(木)

※12月29日(木)～1月3日(火)は休館



### ミニしめ飾りづくり (子供向け)

【日時】24日(土)、25日(日) ①9:15～ ②10:15～ ③11:15～ ④13:15～ ⑤14:15～

【受付】当日9:00～その日の分受付可(各回10個 1日合計50個まで)

【費用】420円 ※しめ縄の輪(18cm径)に飾り付けをします。

### 木のおもちゃ絵付け体験

【日時】期間中毎日 9:15～15:30

【費用】170円～430円 ※各日、数に限りあり(先着)

【種類】こま、ヨーヨー、占い八角ごま、逆立ちゴマ、けん玉、絵馬

※昔のおもちゃで遊ぶことができるコーナーもあります。



### クイズラリー

【日時】期間中毎日 9:00～16:00

### 展示ガイドツアー

【日時】期間中毎日 ①10:30～ ②14:00～

### 映像視聴コーナー

【日時】期間中毎日 9:00～16:45

※旧高山家住宅の解説

詳しくはHPを  
ご覧ください!

浜 松 市 博 物 館

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催が取り止めになる場合があります。  
最新の情報は、ホームページ(右のQRコード)またはSNSでご確認ください。

だ よ り

Vol.41 No.2 通巻150号 2022年12月2日発行

静岡県浜松市中区蛸塚四丁目22-1 電話053-456-2208

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/hamahaku/index.html>

